

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャレンジアカデミー盛岡		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 25日		～ 令和7年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 18
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 25日		～ 令和7年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供たちが十分に活動できる、広い室内を確保している。	用途に合わせた部屋を準備し、子供たちが過ごし方を選択できるようにしている。	様々な場面で選択する機会を設け、子供たちが自ら行動できるようにしていく。
2	子供たちやその保護者が安心感をもって、楽しんで通所しているだけ。	子供たちだけではなく保護者との信頼関係を築くために、情報共有や共通理解を行っている。	保護者参観など、保護者同士も交流できる機会の提供を検討していく。
3	様々な活動プログラムを組み、子供たちが挑戦し、成功体験を積み重ねることができるように取り組んでいる。	工作、調理、集団遊びなど、幅広い分野で活動を検討し、計画している。	子供たちや保護者からの意見も取り入れ、より子供たちにとって良い経験ができるように取り組んでいく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域イベントへの参加や他事業所との交流、保護者会などの機会が少ない。	周辺地域でのイベント開催が少ない。感染症の流行以降、大人数でのイベント開催が難しくなっている。	周辺地域や市で開催されているイベントについて把握し、参加できる機会を設けるようにしていく。
2	非常災害の発生に備えた訓練や感染症対応マニュアルなどについて、保護者との共通理解を図る機会が少ない。	保護者会などの機会が少なく、お便りや送迎時のみでの報告になっている。	訓練やマニュアルが実施、変更された際にはその都度報告する。保護者会など、交流できる場の提供を検討していく。
3			